

令和2年度 森林環境譲与税に関する決算状況

	事業名	事業総額 (千円)			(iii)事業内容	実績	税導入の効果 (総括)	
		うち当該年度の森林環境譲与税 (千円)	うち基金取崩額 (千円)	うち他の財源 (千円)				
1	市町村森林経営管理事業委託料	3,000	3,000	0	0	森林所有者に対する意向調査を試行的に実施 (約90ha対象予定)	意向調査実施面積 : 53.81ha	
2	木製品等作成委託料	403	403	0	0	公共施設等で使用する備品 (木製) の作製を委託	レジカウンター : 2台 パンフレット台 : 4台 足踏式消毒スタンド : 10台	【ワンフレーズ】 ・意向調査により市内森林の管理状況・環境条件の把握や森林所有者の特定に寄与。 ・森林整備の拡大に向けて不可欠な森林作業道の維持・改良を支援。これにより、今後約17haの森林が整備される予定。
3	要整備森林対策事業委託料	2,828	2,828	0	0	条件不利地でこれまで事業実施が困難であった市有林の保育管理	67.11haの森林状況を調査。6.7haの間伐を実施。	【詳細】 意向調査については、今後10~15年の期間で管内を一巡し、森林整備を推進していくこととしている。また、条件不利地でこれまで整備が遅れていた市有林において、切捨間伐を6.7ha実施した。このほか、森林整備の拡大に向けて不可欠な森林作業道の維持・改良を支援。これにより、今後約17haの森林が整備される予定。 他方、当市では製材業が主要産業であるものの市民生活との繋がりは希薄であったことから、市民に木材利用への意識を高めてもらうため、市の観光交流施設等に積木などの木育に資する製品を導入した。 その他、補助事業化に向けた検討のため、民家等に被害を及ぼす恐れのある危険木の除去を試験的に実施した。住民からのニーズもあることから3年度から補助事業として実施予定。
4	森林作業道維持改良支援事業	3,000	3,000	0	0	森林整備の拡大のための森林作業道維持改良に対する補助	作業道1.461m補修。 (今後整備した路線を活用し、17.21haの森林が整備される予定。)	
5	野生鳥獣害捕獲関係事業	659	659	0	0	市内に生息域を拡大しつつあるシカによる森林被害を防止するために実施する狩猟者に対する狩猟費用の補助等	シカ24頭	
6	危険木除去等支援対策事業	1,465	1,465	0	0	台風等による倒木被害拡大防止に向けた事前伐採等の森林整備	市内3カ所	残額は令和3年度以降の森林整備及び森林資源情報の精緻化に活用するため、基金に積み立てた。
7	森林環境譲与税基金	9,726	9,726	0	0	今後増大すると予想される森林経営管理法に基づく市町村自らによる森林整備等に備えた積立	-	

令和2年度 うきは市 森林環境譲与税を活用した事業（一部抜粋）

森林作業道維持改良支援事業

森林整備拡大のための森林作業道修繕に対して補助を実施。

→作業道5本を補修。補修した作業道を活用し、今後約17haの森林整備を予定。



補修を実施



要整備森林対策事業

条件不利地によりこれまで事業実施が困難であった市有林の保育管理を実施。

→67.11haの森林荒廃状況を調査。森林整備が必要な状況にあった6.7haの切捨間伐を実施。



間伐実施



木製品等作製委託事業

公共施設等で使用する木製備品の作製を委託。

- ・観光会館土蔵（写真左下）
レジカウンター：2台
パンフレット台：4台
- ・市役所ほか（写真右下）
足踏式消毒スタンド：10台



これからも適切な森林管理の推進や森林・木材の良さを伝える取組などを行っていきます。

